



1

段積くん: 施工直後
地域振興局(阿久根市)



2

施工例
水位あり = 栗石
水位無し = 植生



3

栗石充填状況

カーブ部分はここで調整
してください。

開きが大きい時は、柵板
及び長いボルト(寸切り)で
対応可です。



4

単体側面写真

中央の孔を利用して
布ベルトで吊り上げます。
【吊り荷の下に入らない事】



5

接続部：拡大

連結ボルトで繋がります。
M12×255L (W角ワッシャ)
(ボルトは付属品)
ガイドピンをセット後
次の段を乗せます。
「勾配に注意」
差し込む孔により勾配が
変わります。(3分～5分)



6

接続部には、栗石が
飛び出さないように
リブがついています。

接続部背面には幅30cm
の吸い出し防止材貼付け。



7

施工完:河川災害



8

栗石は露出部分に
大きいサイズを集中
させてください。
(飛び出し防止対策)



9

施工中:橋脚下



10

カーブがきつい場合



11

前部の開きが大きい
場合には、粗面平板を
はめ込んでください。
(原則現場カット)



12

製品吊り上げ治具

【吊り荷の下に入らない事】